

たかはたに住むみんなでくらしやすいたかはたの未来を考える

# たかはたの地域づくり通信

VOL.

# 1

2025.2.01

今回のテーマ：みんなで考える除雪支援

12月18日(水)総合交流プラザで、昨年度から取り組みが始まっている助け合い・支え合いの地域づくり会議が行われました。区長さんや民生委員さん、昨年度の会議参加者の皆さんに集まっていただき、昨年度行われた会議について振り返り、高島の未来について意見交換を行いました。そのときの様子をお伝えします！

## 助け合い・支え合いの地域づくり会議とは？



地区に住むみんなが、住み慣れた地域と家庭で安心していきいきと暮らし続けるために、住民みんなが繋がって、お互いに助け合い、支え合える地域をつくっていくための会議です。

## 各地区での取り組み

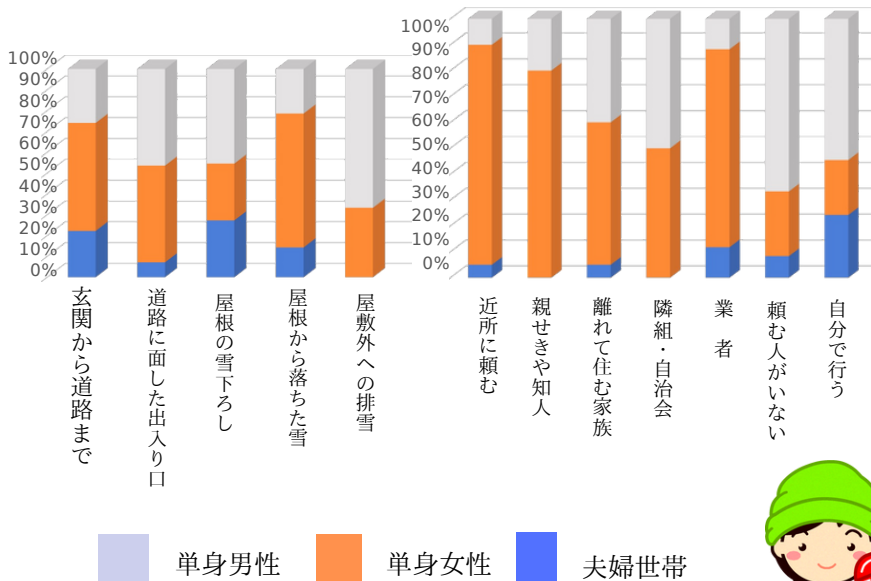
既に除雪に関する取り組みを独自に実践している事例が紹介されました！



## アンケート結果

除雪で一番大変な作業

除雪を誰に頼んでいるか



## その1 御入水

一人暮らしなど、自力で除雪が難しい人に対して、自治会内の有志の方向何人かが数名のグループを組織して玄関から道路までの間口除雪や道路に面した出入口の除雪支援を行っており、支え合いの仕組みができています。

## その2 幸町三自治会

道路から玄関まで間口の長い高齢者宅など、自治会の除雪支援が難しい方へ自治会として、小地域見守りネットワークの助成金を活用した組織を作り、安心して生活が送れるような除雪支援を行っている。

## 注目 糠野目地区での有償ボランティアの仕組み

除雪に困っている高齢者のために、既にあった団体が声をあげて除雪支援の仕組みをつくるべく立ち上がった”ぬかのめ桜会”。支援できる立場の人と、支援を必要とする立場の人のマッチングは、生活支援コーディネーターが行っています。

料 金

1回あたり30分500円  
(玄関から道路までの間口除雪のみ)

利用方法

チケット制/シーズン6回券を購入  
※未使用分は返金可能



町内で実際に行われている取り組みの状況や、有償ボランティアの仕組みについて情報共有を行ったあと、グループに分かれて話し合いを行いました！熱い議論の内容は裏面でご紹介！



## グループワークで出た意見

### グループA

#### ▶現状

- ・除雪に対して問題意識を持つ必要がある。声をかけると手伝ってくれる人はいると思う。
- ・除雪はこの先もずっと続く身近な問題。町など誰かを頼るのではなく、自治会内で検討すべき課題である。

#### ▶今後どうしていくべきか

- ・自治会の強化を図るために種まきを行う。
- ・自治会で組織をつくる。



### グループB

#### ▶現状

- ・近所での助け合いはあるが、すべては対応できない。
- ・自治会全体をカバーする仕組みはないが、近所や隣組などの単位では実施している。

#### ▶今後どうしていくべきか

- ・活動のきっかけとして、自治会で開催される会議時に、除雪の話題を取り上げてもらうことやモデルとなる自治会を作りPRしていく。

### グループC

#### ▶現状

- ・今は隣近所の助け合いで困っている人を手助けてなんとかしているが、今後の継続には不安がある。
- ・区長を中心に自治会の役員や民生委員と活動に繋がられるよう話や声かけが必要である。

#### ▶今後どうしていくべきか

- ・自治会の総会で除雪の提案をし考えるきっかけをつくる。
- ・無料では続かないので、低料金の仕組みを作る。
- ・地域支え合いマップを作成し、実態把握する。



## これから高畠に住むみんなで取り組みたいこと



### 『除雪支援』について みんなで話し合う

自治会役員だけでなく、  
住んでいるみんなが  
関心をもち、  
「除雪支援」で何ができるか  
話し合ってみましょう！



### 『地域支え合いマップ』 を作成する

既に作成済自治会も、  
改めて更新作業を。  
日常の見守りや支え合いの視点、  
除雪の視点をマップに盛り込み  
地区の状況が可視化されます



### 『有償ボランティア』 の可能性を考える

自主防災組織や有志の会など  
既存の組織と一緒に  
生活を支援する  
仕組みを考えてみる。

**現在  
進行中**

青葉町自治会にて除雪支援の仕組みづくりが進行中！1月11日の新年会で、自治会の皆さんが集まり、話し合いが行われました。自治会内の単身高齢者4世帯を役員や消防団、民生委員さんなどにより、除雪支援の計画をしています。



今後の進捗状況については、この通信や地区だよりを通じてお知らせしていきます。自分の自治会でやりたい！という方や、取り組みの内容に興味のある方はぜひ、町社会福祉協議会までご連絡ください！

➡ 町社会福祉協議会 ☎ 40-1661 52-4486

今年の冬はどのくらい雪が降るでしょうか。今回の会議を経て、どんな状況になっても、**住民同士の支え合い・助け合い**でみんなが笑顔になれる除雪支援ができそうな、高畠地区が出来上がりそうですね。